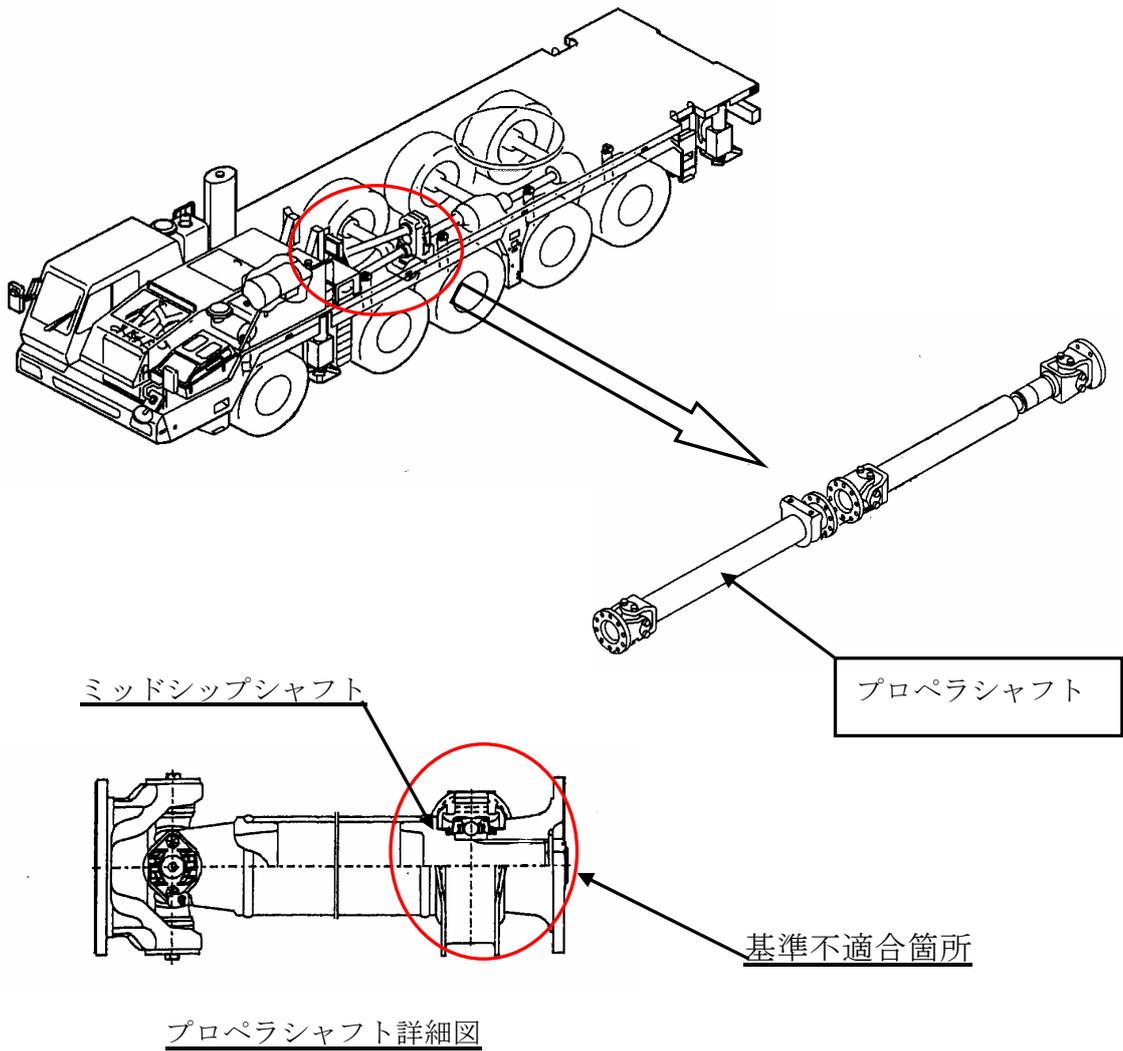


改善箇所説明図



製造工程において、変速機から副変速機間のプロペラシャフトの焼入れ作業が不適切なため、焼入れ不良により、強度が不足しているものがある。
そのため、そのまま使用を続けると、プロペラシャフトが折損し、走行不能に至るおそれがある。

改善の内容
全車両、当該プロペラシャフトを良品と交換する。

注： 交換部品を示します。

識別：改善措置作業完了車には、プロペラシャフトの任意の位置に白色のペイントを付する。